●日本及びその周辺での主な地震活動

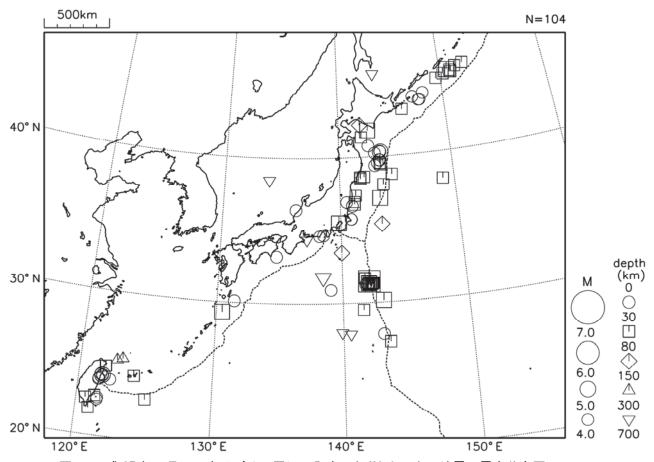


図 1 平成 27 年 9 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

9月12日05時49分に東京湾でM5.2の地震が発生した。この地震により、東京都調布市で最大震度5弱を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方から中部地方にかけて震度 $4\sim1$ を観測した。この地震により、負傷者7人の被害を生じた(総務省消防庁による)。

平成27年(2015年)9月に日本国内で震度1以上を観測した地震の回数は130回(8月は165回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は104回(8月は80回)であった。

9月中に発生した主な地震を表1(次ページ)に示す。9月中に震度5弱以上を観測した地震は1回であった。津波を観測した地震(海外で発生)は1回であった。(8月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった)。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震は次第に少なくなってきているものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べ活発な活動が継続している。9月中に発生したM5.0以上の地震の回数は2回(8月は5回)であった。

9月17日07時54分(日本時間)にチリ中部沿岸*でMw8.3 (Mw は気象庁CMT 解によるモーメントマグニチュード)の地震が発生し、気象庁は北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等に津波注意報を発表した。この地震により北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

※情報発表に用いた震央地名は「チリ中部沖」である。

表 1 平成 27年9月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注1)(注2)

| No. | 震源時 月 日 時 分 | 震央地名 | M | M w (注3) | | H S (注4) | T | 最大震度·被害状況等 (注5) | 掲載 ページ |
|-----|-------------|---------|------|-------------|-----|-------------|---|---------------------------------------|-----------|
| 1 | 9 2 0 25 | 鳥島近海 | 6.1 | 5.9 | M | | • | 震度1以上を観測した地点なし | 11 |
| 2 | 9 4 13 49 | 奄美大島北東沖 | 5.3 | 5.3 | • | | • | 3:鹿児島県 鹿児島十島村諏訪之瀬島* | 4 、 16 |
| 3 | 9 8 20 22 | 駿河湾 | 4.6 | 4.4 | • | | • | 3:静岡県 伊豆市中伊豆グラウンド など1県14地点 | 4 、 12 |
| 4 | 9 12 5 49 | 東京湾 | 5. 2 | 5. 0 | •] | H S | | 5弱:東京都 調布市西つつじヶ丘* 被害: 負傷者7人 | 4 、13 |
| 5 | 9 12 22 38 | 浦河沖 | 5.4 | 5.5 | | • S | | 4:北海道 浦河町築地* など1道3地点 | 5,7 |

- (注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
 (注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
 (注3) Mw欄の「一」はMwが求められていないことを示す。

- (注4) MW個の「一」はMWが求められていないことを示す。 (注4) MHS Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。 (注5) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

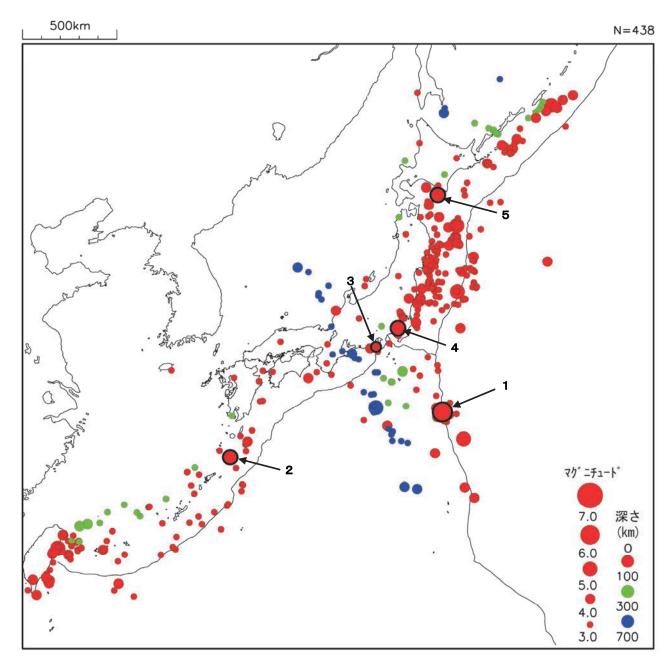


図2 平成27年9月に日本及びその周辺で発生したM3.0以上の地震の震央分布図 (図中の数字は表1の番号に対応)